

令和5年度いわて森のゼミナール運営業務 企画提案審査委員会の審査結果について

令和5年5月2日
岩手県農林水産部森林整備課総括課長

令和5年度いわて森のゼミナール運営業務企画提案の募集に対して1団体から応募があり、企画提案審査委員会において審査を行い、次のとおり契約候補者を選定しました。

○ 契約候補者

特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて

○ 選定理由

令和5年度いわて森のゼミナール運営業務企画提案審査委員会の審査の結果、企画提案書が優れたものであると認められ、契約の相手方の候補者として適当であると判断されたため。

1 審査委員

山本 信次 国立大学法人岩手大学農学部教授

紀 修 盛岡市立山王小学校校長

武藤 美由紀 岩手県教育委員会事務局学校教育室首席指導主事兼義務教育課長

高芝 俊雄 岩手県農林水産部林業振興課振興担当課長

砂子田 博 岩手県農林水産部森林整備課総括課長

2 審査基準

ア 企画提案内容が的確であること

業務の趣旨・目的等を正確に理解しており、企画提案の内容が的確であること。
また、業務の進め方、参加者の安全確保等の方策も的確に提案されていること。

イ 業務実施に十分な体制を有すること

過去に類似の業務を実施した実績があること。

また、業務スタッフや協力が得られる法人・団体等を有するなど、業務を実施するための体制が整っていると認められること。

ウ 見積の内容が適正であること

見積に記載された内容が仕様書で示した業務内容・業務量と整合性が図られており、金額が見積限度額の範囲内となっていること。

3 審査結果

	応募団体	適・否
1	特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて	適